



# あやめ



with「感謝」「尊敬」

文責：生徒指導主事 櫻本直弘

## 二学期が始まりました

約一ヶ月に及ぶ夏休みが終わりました。先日、8月30日（金）に始業式が行われ、いよいよ2学期の学校生活のスタートです。まずは、1学期終業式同様に櫛形中の生徒みんなの元気な姿が確認できたこと、そして整然と2学期始業式が行われたことに大きな喜びを覚えました。学校に登校し、みんなが集まる…。それはある意味「当たり前のこと」なのかもしれませんが、その「**当たり前**」が「**当たり前**」に行われるということが**どれほど貴重なことなのか**…。そう思いませんか。



この夏休み中、全国各地で水難事故や交通事故が発生しました。また、台風等に伴う災害も発生しました。事故にしろ、災害にしろ、すべて「**一瞬**」の出来事です。その一瞬で人生や生活、そして生命さえも大きく変わってしまいます。だからこそ、**私たちは「今ある幸せ」に、そして「命の危機なく安全に生活できていること」に感謝しなければならない**ですね。

さて、話は変わりますが、今学期は紫翠祭（しすいさい：本校の学園祭の呼称）にはじまり、新人大会、各種コンクール、強歩大会等大きな行事が目白押しです。1年生にとっては、はじめての行事ばかりだとは思いますが、それぞれの行事を経験する中で**個人としても、集団としても成長して欲しい**と思います。部活動や生徒会活動においては3年生から2年生へのバトンが引き継がれる時期です。2年生にとっては、**これからの櫛形中学校を担う自覚と責任を育てていくこと**が期待される時期です。また、3年生にとっては、小中9年間の義務教育の集大成の時期であり、自己実現の大きな一歩ともいえる「**進路選択**」に向けての**重要な学期**となります。先の見通しを持ち、目標を立て、計画的に学習を進めることが大切です。すべての学年にとって「実り多い2学期」になることを期待しています。

行事ごとに

学校の顔と

悔いのない

成長を！（1年）

なる準備（2年）

進路選択（3年）

# 「躍動した櫛中生」県から関東・全国へ…

今年の夏は、パリオリンピックの話題で持ちきりでした。レスリングの文田選手をはじめとする山梨県出身者も大活躍し、世界で戦う「先輩方」の姿に勇気をもらうことができました。

そんな「先輩方」の戦いに負けにくいぐらいの熱い戦いが、中学校の舞台でも繰り広げられ、県・関東・全国といった大きな舞台で大活躍した櫛中生もたくさんいました。

まさに「**櫛中部活動ここにあり!**」素晴らしい活躍でした。

- ・吹奏楽部 県吹奏楽コンクール 金賞 (西関東大会出場)
- ・卓球部 県総合体育大会 男子団体 優勝 (関東大会出場)
- ・ソフトボール部 県総合体育大会 3位
- ・弓道部 県総合体育大会 男子団体 優勝【3連覇】  
女子団体 2位  
(男女とも関東大会出場)
- ・陸上部 県総合体育大会 男子総合 3位  
女子総合 優勝【3連覇】
- ・弓道部 浅野 磨波呂 関東大会 男子個人 7位
- ・陸上部 鴨作 大夢 関東大会 共通男子1500M 3位  
全国大会 共通男子1500M 7位  
仁科 希来 関東大会 共通女子走幅跳 4位  
全国大会 共通女子走幅跳 2位

※県大会個人成績は割愛しました。



## 生活リズムを取り戻そう

長い夏休みでしたが、自己管理ができた生活を送ることができたでしょうか。チャイムの無い家庭での生活が中心の夏休みから、学校での生活が中心の2学期が始まりました。集団生活が再スタートすることになりますが、その中には、ルールや約束事があり、特に「チャイム着席を守る」など『**時間を守る**』ということはとても大切な要素になると思います。夏休みでちょっと崩れた生活のリズムを早く取り戻していく必要があると思います。「**早寝**」「**早起き**」「**朝ごはん**」を基本にして、朝から元気に学校生活を送れるように頑張りましょう。これから「紫翠祭」の取り組みが本格化していきます。スタートの週でリズム感のある生活を取り戻すことが大切です。また、日々の授業を大切にして学校生活がさらに充実したものになることを期待しています。